

# SP-Widget

## ユーザーズ マニュアル

Rev. 1.01



シリコンパワー株式会社  
〒110-0004 東京都台東区下谷 1-4-10 上野 SK ビル 7 階  
TEL:03-5830-2061  
FAX:03-3847-3038

# 目次

<b>1. 製品概要</b> .....	<b>3</b>
1.1 はじめに .....	3
1.2 保証について .....	3
1.3 対応 OS .....	4
1.4 推奨動作環境 .....	4
1.5 対応製品 .....	4
1.6 安全に取り扱うために .....	4
<b>2. SP-Widget の起動方法</b> .....	<b>5</b>
2.1 SP-Widget の起動 .....	5
2.2 言語を日本語にする .....	6
<b>3. メイン画面</b> .....	<b>7</b>
3.1 メイン画面の説明 .....	7
3.2 各アイコンと機能 .....	8
<b>4. マイドキュメントのバックアップ</b> .....	<b>9</b>
4.2 マイドキュメントのバックアップ画面 .....	9
4.3 バックアップ手順 .....	10
<b>5. フォルダのバックアップ</b> .....	<b>11</b>
5.2 フォルダのバックアップ画面 .....	11
5.3 バックアップフォルダ設定の作成 .....	12
5.4 バックアップフォルダ設定の確認または編集 .....	14
5.5 バックアップフォルダ設定の削除 .....	15
5.6 バックアップ手順 .....	15
<b>6. ファイルの暗号化</b> .....	<b>17</b>
6.2 フォルダの暗号化画面 .....	17
6.3 暗号化フォルダ設定の作成 .....	18
6.4 暗号化の実行 .....	19
6.5 復元化の実行 .....	21
6.6 暗号化フォルダ設定の削除 .....	22
<b>7. お気に入りのバックアップ</b> .....	<b>23</b>
7.1 お気に入りのバックアップ画面 .....	23
<b>8. E-mail のバックアップ</b> .....	<b>24</b>
8.4 Outlook のバックアップ方法 .....	25
8.5 Outlook の復元方法 .....	26
8.6 Outlook データの削除 .....	26

8.7 Outlook Express のバックアップ方法	27
8.8 Outlook Express の復元方法	28
8.9 Outlook Express データの削除	29
<b>9. PC-Lock 機能</b>	<b>30</b>
9.2 PC-Lock 設定画面	30
9.3 画像設定ウィンドウ	31
9.4 PC-Lock の手順	32
9.5 PC-Lock の解除方法	32
<b>10. ノートンインターネットセキュリティのインストール</b>	<b>33</b>
10.1 ダウンロード方法	33
<b>11. USB ドライブ情報</b>	<b>34</b>
<b>12. シリコンパワーNews</b>	<b>34</b>
<b>13. Widget 最新バージョン</b>	<b>35</b>
13.1 確認方法	35
<b>14. 言語の選択</b>	<b>35</b>

## 1. 製品概要

### 1.1 はじめに

シリコンパワー製品をご購入いただき誠にありがとうございます。

本ユーザーズマニュアルは、シリコンパワー製ストレージデバイスをさらに有効にご利用いただくためのユーティリティ・ソフトウェア「SP Widgetソフトウェア」の取扱説明書です。

本ソフトウェアをお使いになる前に、必ずこのマニュアルをお読みください。

### 1.2 保証について

本ソフトウェアを使用したことによる、パソコンの故障／トラブルや、いかなるデータの消失・破損または、取り扱いを誤ったために生じた本製品の故障／トラブルは、弊社の保証対象には含まれません。あらかじめご了承ください。

お取扱になるデータやファイルは、必ずハードディスク等にバックアップを取っておく事をご推奨いたします。

### 1.3 対応OS

- オペレーションシステム : Microsoft Windows 7  
Microsoft Windows Vista  
Microsoft Windows XP SP2 または SP3
- インターネットブラウザ : Microsoft Internet Explore 5以上
- Eメールソフトウェア : Microsoft Outlook 2000 (Version9.0)以上  
Microsoft Outlook Express V.5.0以上

### 1.4 推奨動作環境

- C P U : Intel PentiumⅢ以上
- メモリ : 1GB以上
- HDD空き容量 : 12MB以上
- USBポート : 1つ以上

### 1.5 対応製品

- シリコンパワー製2.5”ポータブルハードディスク Armorシリーズ
- シリコンパワー製USB Flashメモリ Ultima、LuxMini、Touch、Helios、Uniqueシリーズ

### 1.6 安全に取り扱うために

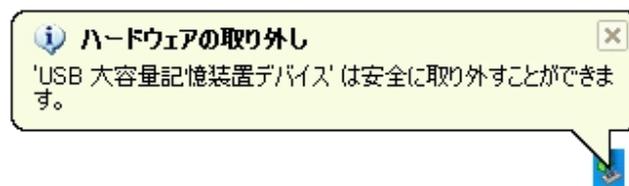
シリコンパワー製品を安全にお使い頂くために、パソコンからポータブルハードディスクやUSB Flashメモリを取り外す際は、必ず下記の手順で行ってください。

#### ■Windows 2000 / XP / Vista / 7の場合

- 手順1. システムトレイの  アイコンを右クリックしてください。
- 手順2. 下記のメッセージがポップアップされますので、クリックしてください。

USB 大容量記憶装置デバイス - ドライブ (E:) を安全に取り外します

- 手順3. 下記のメッセージが現れてからUSBストレージを取り外してください。



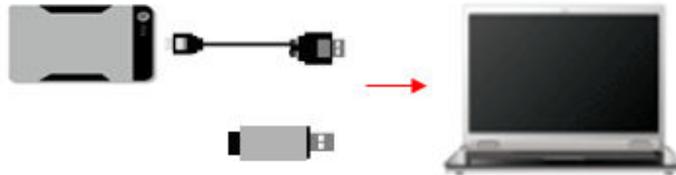
#### ■Mac OS 9.04以降の場合

- 手順1. シリコンパワー製USBストレージのアイコンをドラッグ&ドロップでゴミ箱に入れてください。
- 手順2. USBストレージを取り外してください。

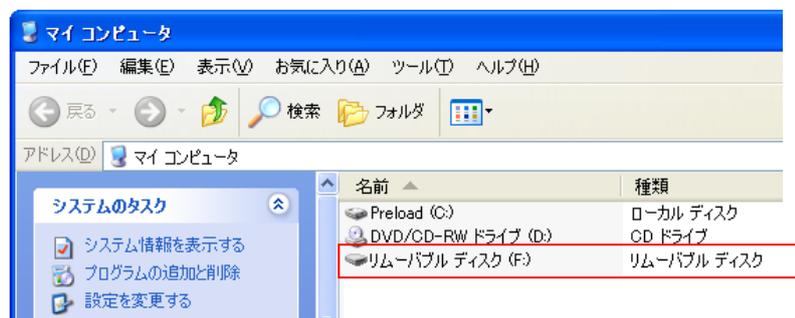
## 2. 「SP-Widget」の起動方法

### 2.1 「SP-Widget」の起動

シリコンパワー製USBストレージをパソコンのUSBポートへ挿入します。



マイコンピュータで接続したUSBストレージがWindowsで認識しているか確認します。



認識を確認したら、SP-Widget.exeをダブルクリックして起動します。



メイン画面が立ち上がります。

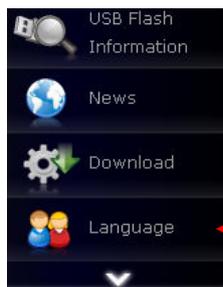


## 2.2 言語を日本語に設定する

メイン画面の右下の  アイコンを2回クリックしてメニューアイコンを下へスクロールさせます。



「Language」メニューアイコンをクリックします。



メイン画面内の言語選択で「日本語」をクリックします。



### 3. メイン画面

#### 3.1 メイン画面の説明



### 3.2 各アイコンと機能

 マイドキュメントの バックアップ	「マイドキュメント」内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。	→ P. 9
 フォルダの バックアップ	任意のフォルダ内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。	→P. 11
 ファイル暗号化	任意のフォルダ内のデータを暗号化してUSBストレージにバックアップします。保存されたデータはSP-Widgetでパスワードを入力しないと開けません。	→P. 17
 お気に入りの バックアップ	Internet Exploreの「お気に入り」内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。	→P. 23
 E-mailの バックアップ	OutlookまたはOutlook Expressのメール情報をUSBストレージにバックアップする機能です。	→P. 24
 PC-LOCK	USBフラッシュメモリを鍵として設定期間の間パソコンをロックする機能です。 (HDDのUSBストレージでこの機能は使えません。)	→P. 30
 ノートンアンチウィ ルスのダウンロード	シマンテック社のノートンセキュリティがインストールできます。 (60日間体験版)	→P. 33
 USBドライブ情報	USBストレージのデバイス情報が確認できます。	→P. 34
 シリコンパワー News	インターネットに接続し、シリコンパワー製品情報が確認できます。	→P. 35
 Widget 最新 バージョン	インターネットに接続し、SP-Widgetの最新バージョンの確認が出来ます。	→P. 35
 言語	SP-Widgetで表示される言語を英語、日本語、中国語から選択できます。	→P. 35

## 4. マイドキュメントのバックアップ

「マイドキュメント」内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。

### 4.1 メニューアイコンから「マイドキュメントのバックアップ」アイコンをクリックします。

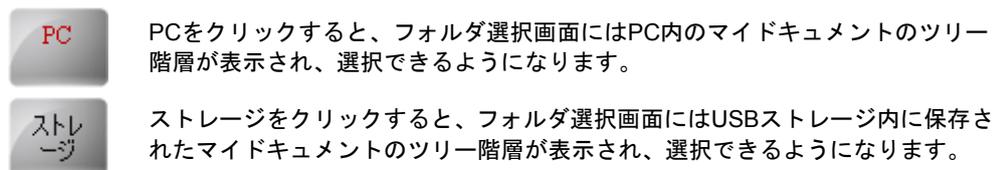


### 4.2 マイドキュメントのバックアップ画面

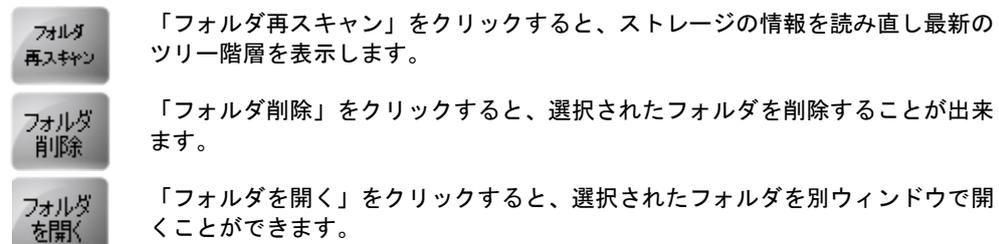


① **フォルダ選択画面**：バックアップするフォルダをツリー階層から選択します。  
チェックされたフォルダとその下の階層のフォルダ/ファイルがバックアップされるようになります。

② **ストレージ選択アイコン**：表示するツリーのストレージを選択します。



③ **フォルダ編集アイコン**：表示されたツリー階層内のフォルダを編集できます。



- ④ **バックアップ/同期実行アイコン**: フォルダ選択画面で選択されたフォルダと下階層のフォルダ及びファイルをバックアップまたは同期します。

	<p>PC内の「マイドキュメント」をUSBストレージにコピーします。 新旧問わず、同じファイル名のファイルはすべて上書きされます。</p>
	<p>USBストレージ内に保存された「マイドキュメント」データをPCにコピーします。 新旧問わず、同じファイル名のファイルはすべて上書きされます。</p>
	<p>USBストレージ内に保存された「マイドキュメント」とPC内の「マイドキュメント」を同期させます。 同じファイル名のファイルは、新しい方のファイルを上書きします。</p>

**同期とは**、お互いのフォルダまたは領域内のファイルを同一の状態にすることです。  
片方のフォルダまたは領域内に存在しないファイルは、そのファイルが追加され、同じファイル名のファイルがある場合は、更新された新しいファイルのほうに上書きされます。

#### 4.3 バックアップ手順

1. ストレージ選択アイコンをクリックしてマイコンピュータ内のバックアップしたいフォルダのあるストレージを選択します。
2. フォルダ選択画面内のツリー階層でバックアップしたいフォルダにチェックを入れます。
3. バックアップ/同期実行アイコンをクリックしてバックアップを実行します。

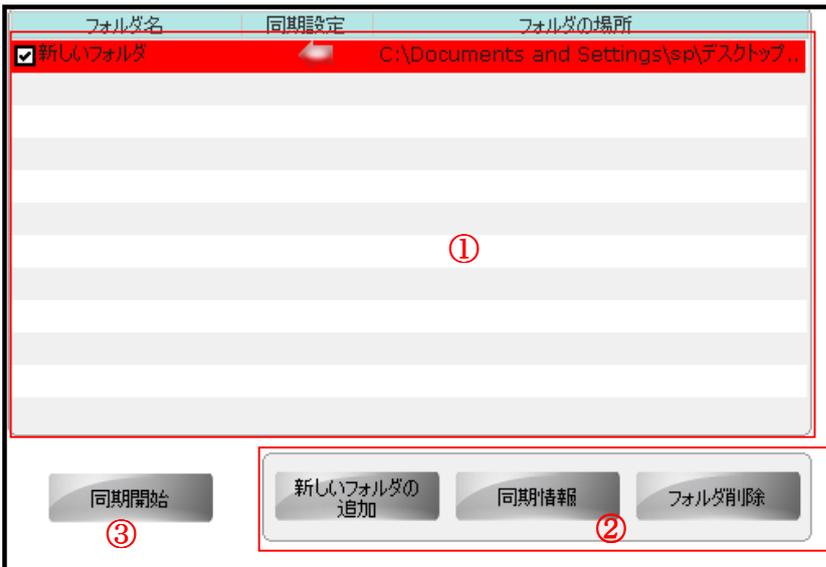
## 5. フォルダのバックアップ

任意のフォルダ内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。

### 5.1 メニューアイコンから「フォルダのバックアップ」アイコンをクリックします。



### 5.2 フォルダのバックアップ画面



- ① **設定フォルダリスト**：設定されたフォルダがリストアップされます。クリックして選択すると上図のように赤く表示されます。バックアップ対象として選択したいときは、右のボックスにチェックを入れます。フォルダの場所は、表示されているパスの上にマウスポイントを置くと全体のパスが確認できます。



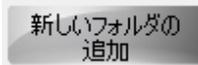
### ② 設定フォルダ編集アイコン

- |  |   |
|--|---|
|  | 新しいバックアップフォルダを設定します。作成された設定は、設定フォルダリスト内に表示されます。 |
|  | すでに作成されたバックアップフォルダ設定を確認、編集できます。                 |
|  | 選択したバックアップフォルダ設定を削除できます。                        |

- ③ **バックアップ/同期実行ボタン**：設定フォルダリストで選択されたバックアップフォルダ設定を実行します。

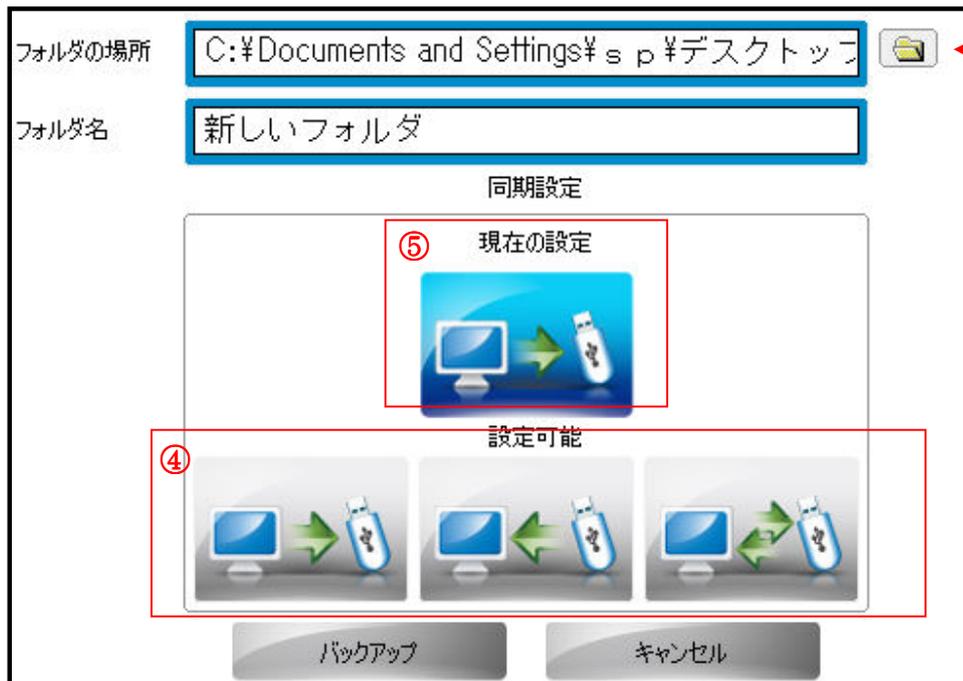
### 5.3 バックアップフォルダ設定の作成

1. 新しいフォルダの追加ボタンをクリックします。



2. バックアップフォルダ設定場面が開きます。フォルダの場所をして、バックアップしたいフォルダを設定します。

右の  アイコンをクリックすることで、ツリー階層からフォルダを選択できます。フォルダの場所を指定すると、自動的に設定したフォルダ名が下に表示されます。

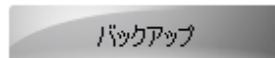


3. ④の3つのボタンからバックアップの種類をクリックして選択します。  
 設定されているバックアップ種類は、⑤のアイコンで表示されます。

	<p>PC内の設定されたフォルダ内のファイルをUSBストレージにコピーします。        新旧問わず、同じファイル名のファイルはすべて上書きされます。</p>
	<p>USBストレージ内の設定されたフォルダ内のファイルをPCにコピーします。        新旧問わず、同じファイル名のファイルはすべて上書きされます。</p>
	<p>設定したフォルダのUSBストレージ内に保存されたファイルとPC内のファイルを同期させます。        同じファイル名のファイルは、新しい方のファイルを上書きします。</p>

**同期とは、** お互いのフォルダまたは領域内のファイルを同一の状態にすることです。  
 片方のフォルダまたは領域内に存在しないファイルは、そのファイルが追加され、同じファイル名のファイルがある場合は、更新された新しいファイルのほうに上書きされます。

4. バックアップボタンをクリックして、設定したバックアップフォルダ設定を保存します。



5. 設定したバックアップフォルダ設定は、フォルダのバックアップ画面で表示されます。

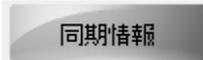
フォルダ名	同期設定	フォルダの場所
<input checked="" type="checkbox"/> 新しいフォルダ		C:\Documents and Settings\s\r\Desktop\..

#### 5.4 バックアップフォルダ設定の確認または編集

1. フォルダのバックアップ画面で確認または編集したいバックアップフォルダ設定をクリックして選択します。  
(選択されたバックアップフォルダ設定は下のように赤く表示されます。)

フォルダ名	同期設定	フォルダの場所
<input checked="" type="checkbox"/> 新しいフォルダ		C:\Documents and Settings\sp\Desktop..

2. 同期情報ボタンをクリックします。



3. バックアップフォルダ設定場面が開きます。  
フォルダの場所、バックアップの種類を変更できます。  
変更の仕方は、[5.3 バックアップフォルダ設定の作成](#)を参照ください。



4. 設定ボタンをクリックして、変更したバックアップフォルダ設定を保存します。



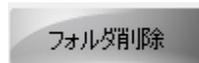
## 5.5 バックアップフォルダ設定の削除

**注意:** バックアップフォルダ設定を削除するとUSBストレージ内にバックアップされたフォルダも自動的に削除されます。

1. フォルダのバックアップ画面で削除したいバックアップフォルダ設定をクリックして選択します。(選択されたバックアップフォルダ設定は下のように赤く表示されます。)

フォルダ名	同期設定	フォルダの場所
<input checked="" type="checkbox"/> 新しいフォルダ		C:\Documents and Settings\sp\Desktop..

2. フォルダ削除ボタンをクリックします。



3. 確認ウィンドウが出ますので、「はい(Y)」をクリックして削除します。



## 5.6 バックアップ手順

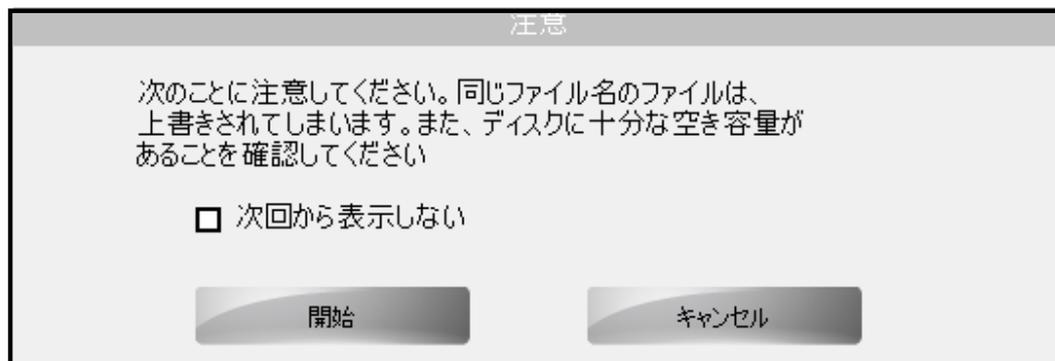
1. **5.3 バックアップフォルダ設定の作成**にてバックアップフォルダを設定します。
2. フォルダのバックアップ画面で、作成したバックアップフォルダ設定の右のボックスにチェックを入れます。

フォルダ名	同期設定	フォルダの場所
<input checked="" type="checkbox"/> 新しいフォルダ		C:\Documents and Settings\sp\Desktop..

3. 同期開始ボタンをクリックします。



4. 確認ウィンドウが開きますので、開始ボタンをクリックします。



5. バックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



## 6. ファイルの暗号化

任意のフォルダ内のデータを暗号化してUSBストレージにバックアップします。  
保存されたデータはSP-Widgetでパスワードを入力しないと開けません。

### 6.1 メニューアイコンから「フォルダ暗号化」アイコンをクリックします。



### 6.2 フォルダの暗号化画面



- ① **暗号化フォルダリスト**：設定されたフォルダがリストアップされます。クリックして選択すると上図のように赤く表示されます。バックアップ対象として選択したいときは、右のボックスにチェックを入れます。  
フォルダの場所は、表示されているパスの上にマウスポイントを置くと全体のパスが確認できます。

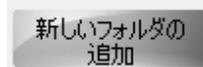


### ② 設定フォルダ編集アイコン

- 新しいフォルダの追加** 新しい暗号化フォルダを設定します。作成された設定は、暗号化フォルダリスト内に表示されます。
- フォルダ削除** 選択した暗号化フォルダ設定を削除できます。

### 6.3 暗号化フォルダ設定の作成

1. 新しいフォルダの追加ボタンをクリックします。



2. 暗号化フォルダ設定場面が開きます。フォルダの場所をして、暗号化したいフォルダを設定します。

右の  アイコンをクリックすることで、ツリー階層からフォルダを選択できます。フォルダの場所を指定すると、自動的に設定したフォルダ名が下に表示されます。

フォルダの場所  

フォルダ名

4. 設定ボタンをクリックして、設定した暗号化フォルダ設定を保存します。



5. 設定した暗号化フォルダ設定は、フォルダの暗号化画面で表示されます。

フォルダ名	フォルダの場所
新しいフォルダ	C:\Documents and Settings\sp\Desktop\..

## 6.4 暗号化の実行

任意のフォルダ内のデータを暗号化してUSBストレージにバックアップします。  
保存されたデータはSP-Widgetでパスワードを入力しないと開けません。

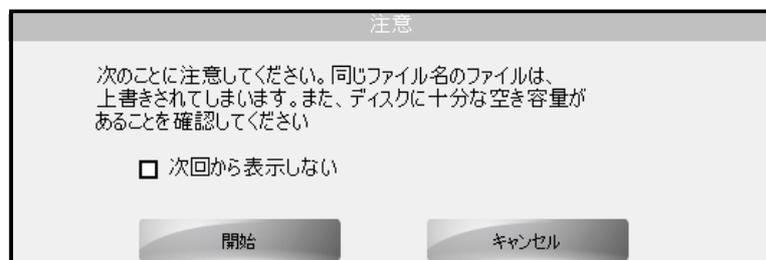
1. フォルダの暗号化画面で、暗号化したい作成した暗号化フォルダ設定をクリックして選択します。選択された暗号化フォルダ設定は下のように赤く表示されます。

フォルダ名	フォルダの場所
新しいフォルダ	C:\Documents and Settings\sp\Desktop..

2. 暗号化ボタンをクリックします。



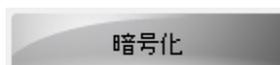
3. 確認ウィンドウが表示されます。「開始ボタン」をクリックします。



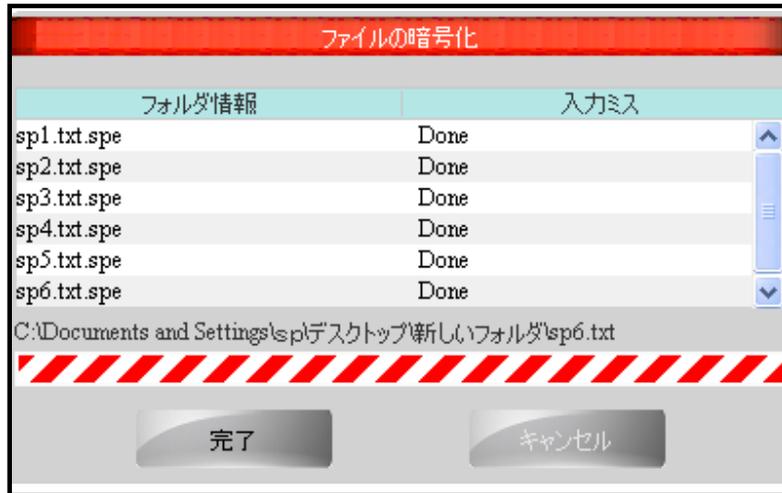
4. 暗号化フォルダを復元するときのパスワード設定ウィンドウが開きます。  
パスワードボックスに、パスワードを入力します。  
ヒントボックスにパスワードを思い出すヒントを入力できます。(任意)



5. 入力したら、暗号化ボタンをクリックします。



6. 暗号化バックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



## 6.5 復元化の実行

USBストレージ内に暗号化して保存したデータをPCに復元します。  
復元には予め設定したパスワードが必要になります。

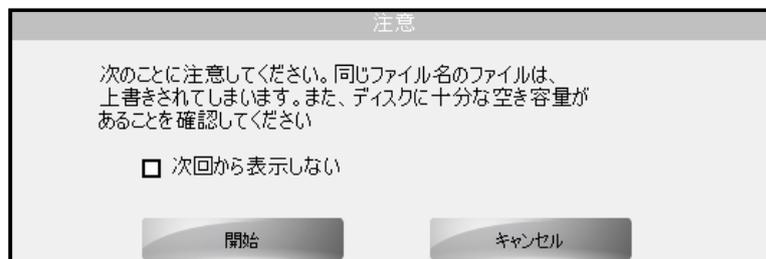
1. フォルダの暗号化画面で、復元したい暗号化フォルダ設定をクリックして選択します。選択された暗号化フォルダ設定は下のように赤く表示されます。

フォルダ名	フォルダの場所
新しいフォルダ	C:\Documents and Settings\sp\Desktop..

2. 復元化ボタンをクリックします。



3. 確認ウィンドウが表示されます。「開始ボタン」をクリックします。



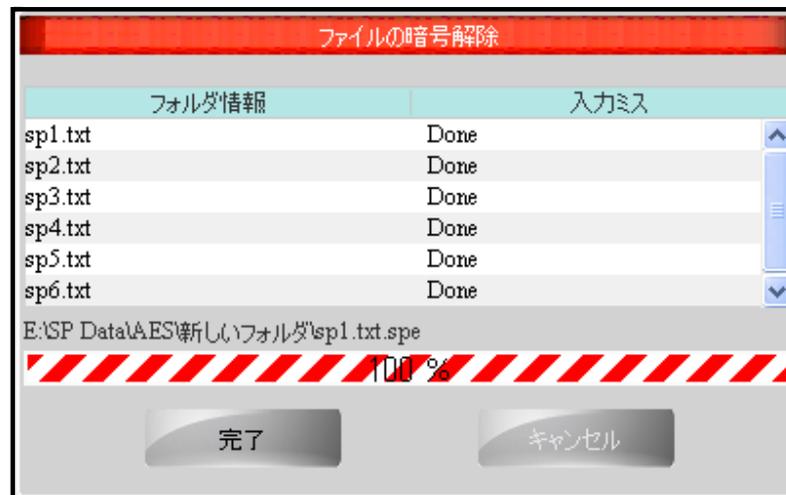
4. 解除パスワードウィンドウが表示されます。  
パスワードボックスに、パスワードを入力します。  
ヒントボックスには、パスワード設定時に入力した文字が表示されます。



5. 入力したら、復元化ボタンをクリックします。



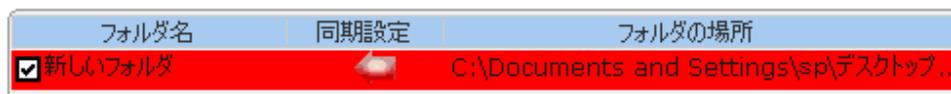
- 暗号化バックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



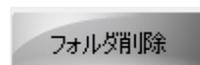
## 6.6 暗号化フォルダ設定の削除

**注意:** 暗号化フォルダ設定を削除するとUSBストレージ内にバックアップされたフォルダも自動的に削除されます。

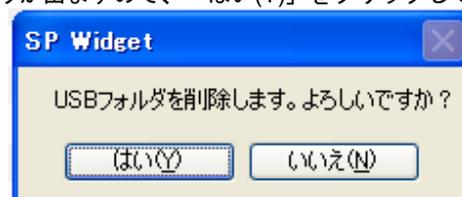
- フォルダの暗号化画面で削除したい暗号化フォルダ設定をクリックして選択します。  
(選択された暗号化フォルダ設定は下のように赤く表示されます。)



- フォルダ削除ボタンをクリックします。



- 確認ウィンドウが出ますので、「はい(Y)」をクリックして削除します。



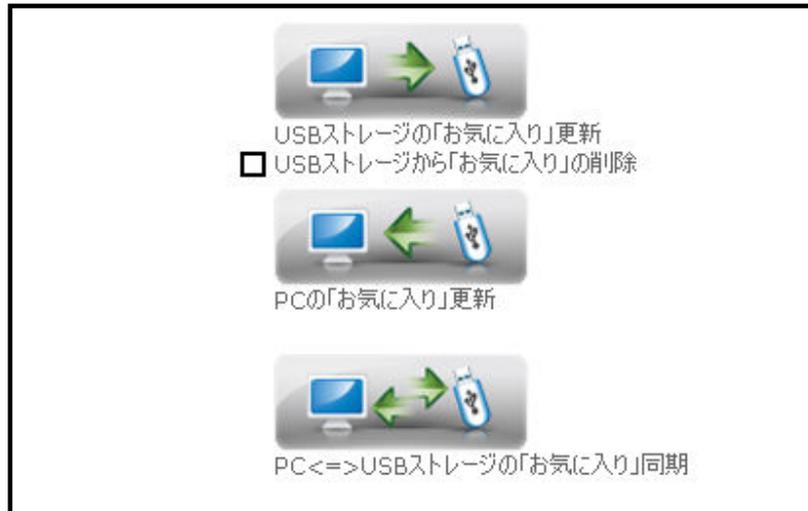
## 7. お気に入りのバックアップ

Internet Explorerの「お気に入り」内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。

### 7.1 メニューアイコンから「お気に入りのバックアップ」アイコンをクリックします。



### 7.2 フォルダのバックアップ画面



 USBストレージの「お気に入り」更新	PC内の「お気に入り」のファイルをUSBストレージにコピーします。 新旧問わず、同じファイル名のファイルはすべて上書きされます。
 PCの「お気に入り」更新	USBストレージ内の「お気に入り」のファイルをPCにコピーします。 新旧問わず、同じファイル名のファイルはすべて上書きされます。
 PC<=>USBストレージの「お気に入り」同期	USBストレージ内とPC内の「お気に入り」のファイルを同期させます。 同じファイル名のファイルは、新しい方のファイルを上書きします。
 USBストレージの「お気に入り」更新 <input checked="" type="checkbox"/> USBストレージから「お気に入り」の削除	<b>お気に入りデータの削除：</b> 「USBストレージから「お気に入り」の削除」のボックスにチェックを入れてボタンをクリックすると、USBストレージ内のお気に入りデータはすべて削除されます。

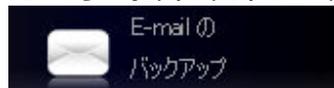
**同期とは、** お互いのフォルダまたは領域内のファイルを同一の状態にすることです。  
 片方のフォルダまたは領域内に存在しないファイルは、そのファイルが追加され、同じファイル名のファイルがある場合は、更新された新しいファイルのほうに上書きされます。

## 8. E-mailのバックアップ

OutlookまたはOutlook Expressのメール情報をUSBストレージにバックアップする機能です。Internet Exploreの「お気に入り」内のデータをUSBストレージにバックアップする機能です。

8.1 お使いのOutlookまたは、Outlook Expressが開いていないことを確認してください。

8.2 メニューアイコンから「お気に入りのバックアップ」アイコンをクリックします。



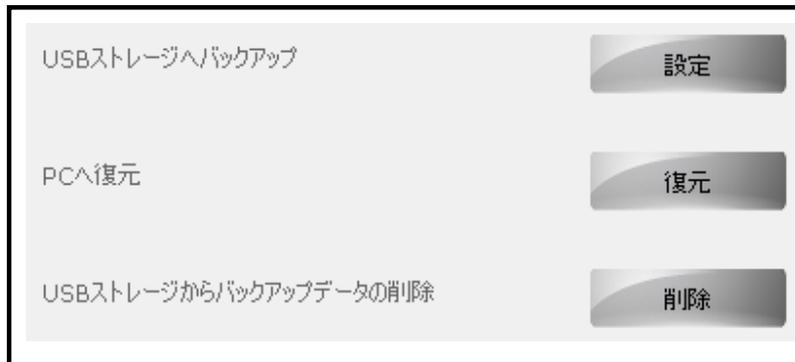
8.3 アイコンからOutlookまたは、Outlook Expressをクリックして選択します。



8.4 Outlook のバックアップ方法

8.6 Outlook Express のバックアップ方法

#### 8.4 Outlookのバックアップ方法



Outlookバックアップウィンドウ

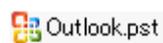
1. Outlookバックアップウィンドウで「設定」ボタンをクリックします。



2. Outlookデータのバックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



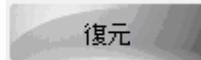
**注意：**本機能では、パソコン内のOutlook用フォルダから「Outlook.pst」のみをバックアップします。



その他のmailbox.PAB、extend.dat、backup.pst、archiveX.pstファイルはバックアップされません。

## 8.5 Outlookの復元方法

1. Outlookバックアップウィンドウで「復元」ボタンをクリックします。



2. Outlookデータのバックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



## 8.6 Outlookデータの削除

USBストレージ内に保存したOutlookデータを削除します。

1. Outlookバックアップウィンドウで「削除」ボタンをクリックします。



2. Outlookデータの削除が開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



## 8.7 Outlook Expressのバックアップ方法

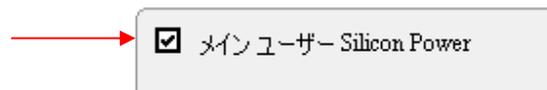


Outlook Expressバックアップウィンドウ

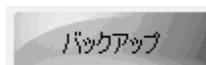
1. 「USBストレージへバックアップ」タブをクリックします。  
選択されたタブは、下のように赤く表示されます。



2. Outlook Expressバックアップウィンドウで、バックアップしたいアカウント名のボックスにチェックを入れて選択します。



3. Outlook Expressバックアップウィンドウで「バックアップ」ボタンをクリックします。



4. Outlook Expressデータのバックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。

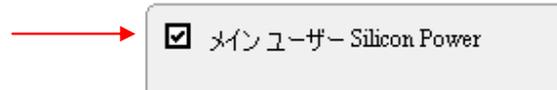


## 8.8 Outlook Expressの復元方法

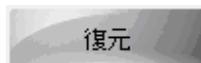
1. 「PCへ復元」タブをクリックします。  
選択されたタブは、下のように赤く表示されます。



2. Outlook Expressバックアップウィンドウで、復元したいアカウント名のボックスにチェックを入れて選択します。



3. Outlook Expressバックアップウィンドウで「復元」ボタンをクリックします。



4. Outlookデータのバックアップが開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



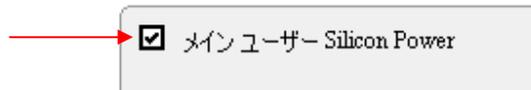
## 8.9 Outlook Expressデータの削除

USBストレージ内に保存したOutlook Expressデータを削除します。

1. 「USBストレージからバックアップデータの削除」タブをクリックします。  
選択されたタブは、下のように赤く表示されます。

USBストレージからバックアップデータの削除

2. Outlook Expressバックアップウィンドウで、削除したいアカウント名のボックスにチェックを入れて選択します。



3. Outlook Expressバックアップウィンドウで「削除」ボタンをクリックします。



4. Outlook Expressデータの削除が開始されます。  
完了したら完了ボタンをクリックして終了します。



## 9. PC-Lock機能

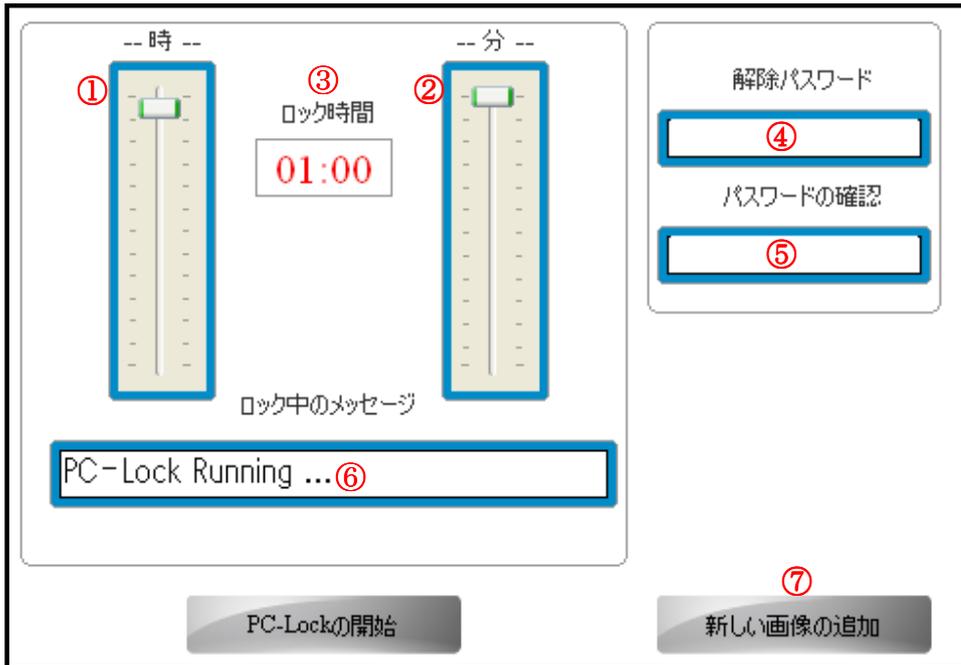
USBフラッシュメモリを鍵として設定期間の間パソコンをロックする機能です。

**注意**：HDDのUSBストレージでこの機能は使えません。

### 9.1 メニューアイコンから「PC-LOCK」アイコンをクリックします。



### 9.2 PC-Lock設定画面



- ①: **ロック設定時間(時)** 現在の時刻をデジタルで表示しています。
- ②: **ロック設定時間(分)** 現在設定されたロック間隔で、すぐにロックを掛けた時のロック解除推定時間を表示しています。
- ③: **ロック時間** ①、②で設定したロック設定時間を表示します。
- ④: **パスワード** PCロックを解除するためのパスワードを設定します。
- ⑥: **ロック中のメッセージ** PCロック中の画面に表示するメッセージを入力します。
- ⑦: **新しい画像の追加** PCロック中の画面に表示する画像を設定します。

→[9.3 画像設定ウィンドウ](#)

### 9.3 画像設定ウィンドウ



- ⑧: **画像ビューワー** ロック中の画像リストで選択した画像を閲覧できます。
- ⑨: **画像リスト** 設定した画像ファイルのファイル名を表示します。
- ⑩: **新しい画像の追加** 画像リストに画像を追加できます。  
ボタンをクリックしてファイルを指定することで好きな画像を選ぶことが出来ます。
- ⑪: **削除** 画像リストの画像ファイルを削除できます。  
画像リストからファイルを選択し削除ボタンをクリックすると、画像リストからファイルが消えます。
- ⑫: **中央で表示** : 画像ファイルをオリジナルの大きさと画面中央に表示させます。  
**拡大して表示** : 画像ファイルを拡大し画面いっぱいに表示させます
- ⑬: **閉じる** 画像設定ウィンドウを閉じます。

#### 9.4 PC-Lockの手順

1. **9.2 PC-Lock設定画面**で設定後、「PC-Lockの開始」ボタンをクリックします。



2. 警告ウィンドウが表示されますので「はい」をクリックします。



3. USBフラッシュメモリをパソコンから抜くと、PC-Lockが開始され、パソコンがロックされます。

#### 9.5 PC-Lockの解除方法

次の方法でロックは解除されます。

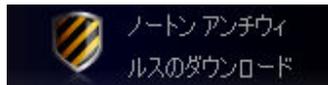
1. 再度USBフラッシュメモリをパソコンに接続する。
2. 設定したパスワードを入力する。
3. 設定したロック時間が経過した時、ロックは自動的に解除されます。

## 10. ノートンインターネットセキュリティのインストール

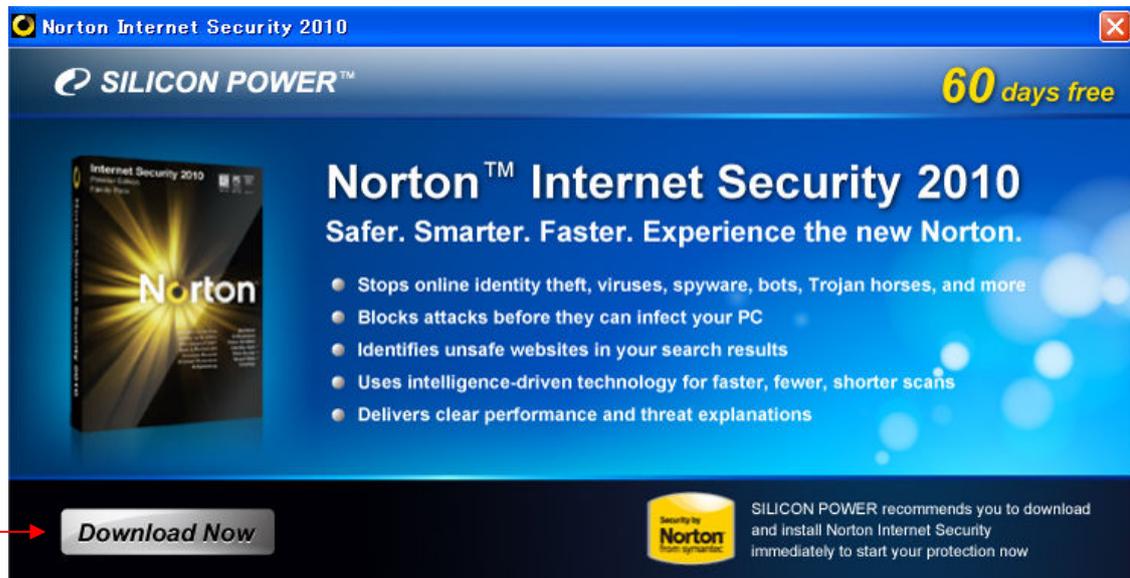
シマンテック社のノートンセキュリティがシリコンパワーホームページからダウンロードできます。60日間無償で使用でき、期間終了後もしたい場合は、有償で更新できます。

### 10.1 ダウンロード方法

1. インターネットに接続されていること確認します。
2. メニューアイコンから「ノートンアンチウィルスのダウンロード」アイコンをクリックします。



3. 下のウィンドウが立ち上がります。「Download Now」ボタンをクリックします。



4. 日本語のダウンロードページが立ち上がります。ページ中の下のボタンをクリックしてダウンロードを開始します。



5. あとは、画面にしたがってインストールを進めていきます。

## 11. USBドライブ情報

USBストレージのデバイス情報が確認できます。

### 11.1 メニューアイコンから「USBドライブ」アイコンをクリックします。



USBストレージのデバイス情報の一覧が表示されます。

USBドライブ 情報	
デバイス名	SILICON-POWER
デバイス容量	29.86GB
シリアルNo	E68B15000AA2
Volume name	

Widget 情報	
全容量	29.86GB
空き容量	29.67GB
使用容量	186.78MB
マイドキュメントバックアップ容量	
最終同期date	2010/03/18 16:32
フォルダバックアップ容量	
最終同期date	2010/03/18 11:51
お気に入りのバックアップ容量	0.02MB
最終同期date	2010/03/18 17:45
Outlook Express 容量	16.82MB
最終同期date	2010/03/18 20:05
Outlook 容量	
最終同期date	2010/03/18 19:23

## 12. シリコンパワーNews

インターネットに接続し、シリコンパワー製品情報が確認できます。

### 12.1 観覧方法

1. インターネットに接続されていること確認します。
2. メニューアイコンから「シリコンパワーNews」アイコンをクリックします。



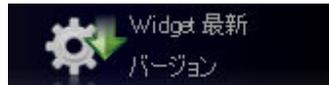
3. 自動的にブラウザが立ち上がり、シリコンパワーホームページへつながりませう。

### 13. Widget最新バージョン

インターネットに接続し、SP-Widgetの最新バージョンの確認が出来ます。

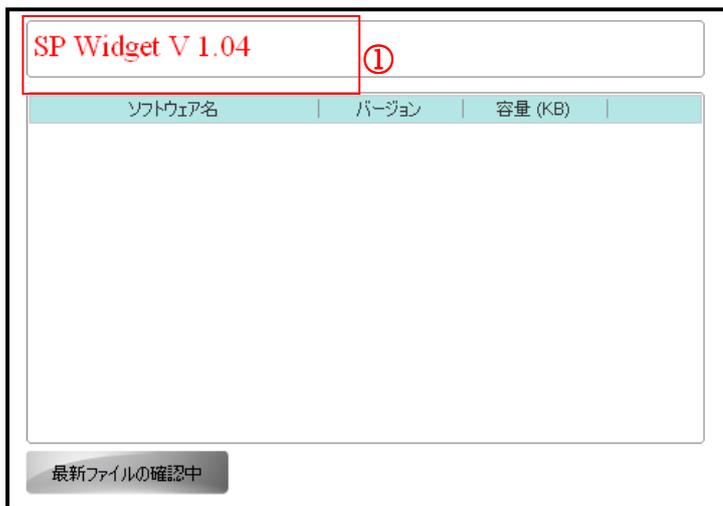
#### 13.1 確認方法

1. インターネットに接続されていること確認します。
2. メニューアイコンから「Widget最新バージョン」アイコンをクリックします。

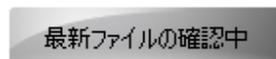


3. メニューアイコンから「Widget最新バージョン」アイコンをクリックします。

①で現在のSP Widgetのバージョンを確認できます。(下の例：バージョン1.04)



4. 「最新ファイルの更新」ボタンをクリックし、最新バージョンがあるか確認します。



5. 最新バージョンや、入手したいファイルがある場合は、右のをクリックして、ダウンロードページへジャンプさせます。



### 14. 言語の選択

SP-Widgetで表示される言語を英語、日本語、中国語から選択できます。

設定方法は、[2.1 言語を「日本語」に設定する](#)を参照ください。